

13. 放射線治療科

放射線治療科主任部長 佐々木智成

診療体制として現在放射線治療医は1名のみですが、診療放射線技師・看護師の協力のもと年間450人以上の症例に対応しています。それでも院内からの紹介については依頼から1週間以内の初診を目標としており、高精度な治療をより短期間に提供できるよう努めています。他院からの紹介については原則該当診療科をご紹介いただいておりますが、乳房術後照射については可能な限り直接受け付けています。

令和4年に定位放射線治療専用装置“サイバーナイフ”が稼働開始しました。現在では頭部・頭頸部および体幹部に対する定位放射線治療を年間100件程度行っています。当初は脳転移、原発性肺癌が主な対象でしたが、その後順次対象を拡大し前立腺癌、肝臓癌なども対象としています。

診療実績

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
放射線治療件数(照射件数)	8,801	9,697	7,908	8,330	8,499
放射線治療					
新規患者数(新患実人数)	329	350	295	359	390
患者実人数(新患+再患)	361	375	336	408	450
高精度放射線治療					
定位放射線治療患者数(頭頸部に対する)	0	0	0	16	33
(体幹部に対する)	0	2	2	20	54
原発巣別新規患者数(新患実人数)					
脳・脊髄	4	5	11	4	9
頭頸部(甲状腺を含む)	21	26	27	28	21
食道	15	12	20	19	21
肺・気管・縦隔	72	88	74	92	91
(うち肺)	72	81	74	91	89
乳腺	57	76	43	55	87
肝・胆・膵	32	31	28	31	38
胃・小腸・結腸・大腸	31	32	14	30	27
婦人科	33	24	22	32	21
泌尿器系	42	33	36	37	49
(うち前立腺)	27	24	21	17	32
造血器リンパ系	12	16	15	22	17
皮膚・骨・軟骨	1	0	2	0	1
その他(悪性)	3	1	3	4	1
良性	6	4	0	5	6
(15歳以下の小児例)	0	0	0	0	0